

○議長（茅沼隆文）

日程第2 同意第2号 副町長の選任についてを議題といたします。提案理由を町長に求めます。

町長。

○町長（府川裕一）

提案理由、開成町前副町長小澤均氏が平成30年3月31日をもって退職したことに伴い、同氏の後任として加藤一男氏を選任したいので提案をいたします。よろしく願いいたします。

○議長（茅沼隆文）

細部説明を担当課長に求めます。

総務課長。

○総務課長（山口哲也）

それでは、議案を朗読いたします。

同意第2号 副町長の選任について。

次の者を副町長に選任したいから、地方自治法第162条の規定により議会の同意を求める。

選任する者の住所、開成町吉田島2643番地4、氏名、加藤一男、生年月日、昭和25年12月12日生まれ、現在67歳でございます。

平成30年4月24日提出、開成町長、府川裕一。

それでは加藤さんの経歴等を御紹介いたします。最終学歴といたしましては、昭和44年3月、県立吉田島農林高校を御卒業されています。職歴でございますが、昭和44年4月、南足柄町、現在の南足柄市に入庁、平成14年4月、上下水道部下水道課長、平成18年4月に企画部参事兼都市計画課長、同年6月、上下水道部長、平成19年4月、上下水道部長兼建設農林部長、同年7月に、都市整備部長、平成21年4月に企画部長を歴任され、平成23年3月に南足柄市を定年退職されました。

開成町での経歴になります。昭和57年4月から平成20年3月まで26年間、消防団員として活動されました。平成23年4月には、行政連絡員、河原町地区の自治会長に就任され2期4年にわたり、地域のために御活躍されました。2期目には、自治会長連絡協議会の会長として御活躍をされております。その後も行政改革推進委員や協働推進会議の委員長や水道事業運営協議会の会長などをお務めになりました。加藤さんは行政経験も大変長く、広く行政全般に精通していらっしゃいます。また、消防団員や自治会長としての経験が協働のまちづくりを掲げる開成町のまちづくり大きな力となることと思います。人格も高潔で、町民からの信頼も厚く開成町のさらなる発展のために果たすべく、副町長の役割として適任と考え、ここに選任同意をお願いするものでございます。

副町長の任期は四年でございます。

説明は以上です。よろしく願いいたします。

○議長（茅沼隆文）

説明が終わりましたので、質疑に入ります。質疑をどうぞ。

7番、下山議員。

○7番（下山千津子）

7番議員、下山千津子でございます。

私は3月23日の全員協議会の冒頭、府川町長から3月末をもって小澤副町長にやめてもらう旨の発表が突然されました。その後、本日4月24日までの1カ月間、議会に何の説明もございません。本上程議案の副町長の選任に係る人事案件とは、直接は関係ございませんが、1カ月の間、多くの町民から理由を聞かれておりますので、この経緯などについて確認をしたいので議長の許しをいただきたいと思っております。

今回の人事は、副町長から退任を求められたのか。それとも町長から退任をしていただきたいと申し出がされたのか、どちらかお聞きいたします。

○議長（茅沼隆文）

下山議員にお伝えいたします。本件の議案は、新任の副町長を選任するための議会の同意を求める人事案件でありまして、下山議員の質問は、本件の議題から逸脱している内容だと思われまして、よって、本件の議案の趣旨について、新任の副町長に関する質疑をお願いしたいと思います。町長いかがですか、できますか。

町長。

○町長（府川裕一）

今、下山議員が言われたように、全協のときにお話をさせていただきましたけれども、少し言い方が私は違うのかなという気がしますけれども、改めてお話をさせていただきますけれども、小澤前副町長の退任については、3月22日、私と副町長との現状の関係から、今後の町政運営に支障を来すので、3月いっぱい退任してほしいと、ほしいという言い方をさせていただきました。それに対して、その場で、副町長は分かりました。という返答をいただきましたので、翌日の23日、議会全員協議会がありましたので、このときにおいて、副町長の退任について、皆さん方にお話をさせていただきました。そして、最終的には、3月30日に退任届が提出され、これを受理して、同日3月31日付けの開成町の副町長を免ずるという辞令を交付いたしました。

以降、新副町長の人事に尽くしてまいりまして、本日こうして議案を提出にいたったわけでありまして。

加藤氏は先程、経歴の話がありましたけれども、隣市行政の幹部職員として、経験や実績、それだけでなく、また自治会長としても4年、そのうち2年間、連合会長として、私と一緒にまちづくりについて協力をしていただきました。行政のプロだけではなく、一町民としての目線をあわせ持ったバランス感覚があり、副町長として町政運営に対して、力を発揮していただけるものと信じて、今日、提案させていただきましたので、御同意をいただけるよう審議をよろしくお願いいたします。

以上です。

○議長（茅沼隆文）

下山議員。

○7番（下山千津子）

7番議員、下山千津子でございます。

今、町長から答弁をいただきましたが、この平成30年度は、第五次総合計画の後期基本計画の基本構想を策定する非常に大事な1年と考えております。また庁舎建設や広域連携の件等、目白押しの中での1年間でございます。そういったときに、この処理についてどういうことを優先されたのか、お聞きいたします。

○議長（茅沼隆文）

下山議員に再度お願いいたします。

○7番（下山千津子）

すみません。7年間の府川町政の年月を考えますと、あまりにも唐突過ぎると、今、町長は理由をおっしゃいましたが、感じております。その点、町長はどのようにお考えでしょうか。

○議長（茅沼隆文）

下山議員に再度お伝えいたします。開成町議会会議規則第53条の規定により、議題外のわたっての質疑をすることはできません。よって、新任の副町長に対する質疑のみを行っていただきたいと思っております。

以上です。

ほかに質疑のある方。

下山議員。

○7番（下山千津子）

私は町民の代弁者でございます。町民からこの1カ月間、いろいろな方々から聞かれました。ですが、説明がございませんでしたので、分かりませんとしか答えようがございませんでした。なので、町民の代弁者としてお聞きをしているわけでございます。

○議長（茅沼隆文）

ほかに質疑ございませんか。

11番、吉田議員。

○11番（吉田敏郎）

11番、吉田です。

提案理由といたしまして、山口課長並びに町長から、少し選任の話をお聞きしましたが、けれども、もう少し加藤さんを副町長に提案した、その理由を少しお伺いできればと思っております。

○議長（茅沼隆文）

町長。

○町長（府川裕一）

今、私としては改めてお話ししたと思うのですが、自治会長として4年間、南足柄市の職員としての幹部の経歴もありますけれども、私は一緒に、開成町をこのまま4年間一緒に、加藤自治会長、また連合会長のときに改めて元気な町をつくるために活動を一緒にしていただいたというのが一番大きなことでありますし、今、これから、6年間のすごく大事な平成30年度は時期だということの中で、そういう意味では、新しい副町長と一緒に次の6年間に向かってやっていきたいという思い、また、その信頼関係をこれからつくっていける関係だと思って提案をしておりますので、ぜひその辺は御理解いただきたいと思います。

○議長（茅沼隆文）

ほかに質疑ございませんか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

それでは、質疑がないようですので、質疑を終結して、討論に入ります。討論のある方、いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

討論がないようですので、採決を行います。

同意第2号 副町長の選任について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立多数）

○議長（茅沼隆文）

着席ください。起立多数によって、同意されました。